



こども園ほけんだより

2月号
R3.2.1



2月2日は節分です。子どもたちの「鬼は外！ 福は内！」の元気な豆まきの声が楽しみですね。昨年起きた様々な厄を子供たちの元気な豆まきでやっつけて、新たな福が舞い込んでくるといいですね。沖縄県でも緊急事態宣言が発令されました。引き続き、感染予防対策(手洗い、マスク着用、換気、不要不急の外出自粛等)を心がけましょう。

かぜの予防をしっかりと

かぜのウイルスは冬の寒さと乾燥が大好き。そろそろ流行が気になります。日ごろから予防を心がけて、元気に冬を過ごしましょう！

かぜ予防6か条

- 1 うがい、手洗い
- 2 汗をかいたらすぐ着替え
- 3 バランスのよい食事
- 4 部屋の換気と加湿
- 5 規則正しい生活リズム
- 6 人込みを避ける

保護者の皆様へ重要なお願い

新型コロナウイルス感染者の増加が続いている状況の中、下記の点について今一度ご確認をお願いします。

- ① 本人及び同居者に発熱や風邪症状がある場合は自宅で休養すること。**症状が回復しても24時間は自宅休養**をお願いします。
- ② **同居者がPCR検査を受けている場合(受ける予定で待機中)**も罹患しているリスクがあると考え、**自宅休養**すること。
- ③ **下記の場合は必ず園のほうへ連絡**お願いします(個人情報厳守)
 - 本人・同居者が新型コロナウイルス感染症に感染した場合
 - 本人・同居者が濃厚接触者の可能性が出た場合
 - 本人・同居者がPCR検査を受ける可能性が出た場合

県内では市中感染が続いており、誰もが感染してもおかしくない状況が続いています。感染された方やそのご家族、そして職場や学校などに対しては、「自分が感染したら…」と相手を思いやる気持ちで見守り、人権に配慮した冷静な対応お願い致します。

鼻水が長引くのは病気のサイン!?

鼻は呼吸や病気の予防に役割を果たす大切な気管。気になる症状があったら、耳鼻科を受診しましょう！



かぜをひいていないのに、しょっちゅう鼻が詰まり、鼻水が出たりしている



→アレルギー性鼻炎や副鼻腔炎などの疑い

鼻詰まりがあり、しきりに耳を触る



→急性中耳炎の疑い

いつも目やにや鼻水が出ている



→鼻涙管閉そくや結膜炎の疑い

～ご協力願～

寒さと共にお薬を飲んでいる園児が増えていきます。誤薬防止のため**与薬カードの記載、お薬の説明書の持参、容器などへの名前の記入**が無い場合は投薬できません。また、受診の際に朝晩の投薬にさせていただけるよう主治医の先生とご相談くださいますようご協力よろしくお願いします。